

市第180号議案 平成29年度横浜市一般会計補正予算(第7号)(教育委員会関係部分)

1 国の補正と連動した増額補正 (4,500,000千円)

(1) 学校特別営繕費(非構造部材落下防止対策) 927,000千円

(内容)

学校施設において、児童・生徒の安全確保のため、外壁等の落下防止対策を実施します。

(実施校数) 6校

(2) 学校特別営繕費(屋内運動場改修) 1,395,000千円

(内容)

屋内運動場の老朽化が進んでいるため、大規模改修を行い長寿命化対策を実施します。
また、避難所や市民開放場所として多様な人に利用されているため、バリアフリー化も同時に実施します。

(実施校数) 5校

(3) 学校特別営繕費(トイレ改修) 1,248,000千円

(内容)

教育環境の改善のため、トイレの洋式化等を実施します。

(実施校数) 28校

(4) 学校特別営繕費(特別教室空調設備設置) 930,000千円

(内容)

教育環境の改善を図るため、市立学校(既存設置校を除く)の図書室・理科室・美術室(小学校は
図工室)・調理室(小学校は家庭科室)の4つの特別教室に空調設備を設置します。

(実施校数) 30校

【増額補正】

(単位:千円)

事業名	3月補正前 現計予算	補正額	補正額の内訳				補正後の 予算	説明
			国費	その他	市債	一般財源		
非構造部材落下防止対策	2,119,932	927,000	309,000	0	618,000	0	3,046,932	国の補正に伴う増
屋内運動場改修	497,553	1,395,000	465,000	0	930,000	0	1,892,553	
トイレ改修	660,100	1,248,000	416,000	0	832,000	0	1,908,100	
特別教室空調設備設置	766,140	930,000	310,000	0	620,000	0	1,696,140	
合計	4,043,725	4,500,000	1,500,000	0	3,000,000	0	8,543,725	

2 繰越明許費(設定額合計 4,500,000千円)

学校特別営繕費(国の補正と連動した増額補正) 4,500,000千円

(内容)

国の補正と連動した増額補正に伴い繰越明許費を設定します。(非構造部材落下防止対策、屋内運動場改修、トイレ改修、特別教室空調設備設置)